

組合そくほう

全大教ホームページ <http://www.zendaikyo.or.jp/>

信州大学教職員組合 URL <http://www7a.biglobe.ne.jp/~akarenga/>

信州大学教職員組合事務局
直通電話：0263-33-0933 (FAX 兼用)
内線：811-2341
akarenga@kbf.biglobe.ne.jp

通算 848 号 2018 年 1 月 5 日発行

新年にあたって

年頭に際して、一言ご挨拶申し上げます。

就業・職場環境は年々厳しい状況になってきておりますが、最近の最も大きな問題は、有期雇用職員の無期雇用転換であると思います。無期雇用自体は、安定的な雇用関係や職務の継続性など多くの利点がありますが、この無期転換にあたって、「雇い止め」あるいは不利な雇用条件への変更などの問題が起きております。雇い止めに関しては、社会問題となるほどの事態に進展している大学もあるなか、信州大学においては一定の成果が挙げられているように思われます。しかし、無期転換ルール適用の実施は来年度からであり、実施方法や雇用条件の変更など不透明な部分も残っていることから、組合としても予断を許さずに取り組みを継続していく必要があります。

厳しい財政状況など、大学を取り巻く環境は年々悪化しております。大学の構成員としては、このような状況を理解しつつ、日々の教育・研究活動に従事していかなくてはなりません。しかし、「予算がないから」などの理由で不利な雇用条件や劣悪な労働環境を強いられることなど、労働者の権利が侵害されることは、看過できるものではありません。特に、現在の大学は、多くの非常勤職員の皆さんによって支えられており、これらの皆さんの力によって業務が円滑に進んでおります。しかし、立場の弱い非常勤職員にみなさんにしわ寄せが集まりやすいことも事実です。

労働者1人1人では声が小さく、正当な主張であっても届かない場合もあります。このような声を集めるものが労働組合であり、労働基準法に基づく権利主張・交渉ができます。大学当局から財政状況等に関する裏付けと共に雇用条件の変更案が示され、それに対して労働組合としての主張があり、交渉を進めるというのが本来の姿であります。しかし、最近では、大学当局からの一方的な変更案の提示や短い回答期限設定など、交渉に至らない場面もあります。このような状況の改善には、より多くの方に組合活動に参加いただき、組合としての力を増していく必要があります。

組合員のみなさまにとりましても本年がよい一年となりますよう、心から祈念するとともに、組合活動に対して更なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

(中央執行委員長 新村正明)

〈長野ろうきん〉のキャッシュカードは
ATMお引出し手数料

手数料 0円

その場で! 全額
キャッシュバック
コンビニATMでも使えます
[手数料は実質0円] フルキャッシュバック

全国の〈ろうきん〉、セブン銀行などのコンビニ、ゆうちょ銀行、
その他の金融機関のATMでお引出しいただけます。
※設置場所・時間帯によってはご利用いただけない場合があります。

はたらく人の想いと生きる
長野ろうきん

BANK JP BANK YEON Bank micj

長野ろうきん 検索